

アジア原子力協力フォーラム（FNCA）
第3回「アジアの持続的発展における原子力エネルギーの役割」検討パネル
の開催について

平成18年10月17日
原子力委員会

FNCAはアジア地域における原子力エネルギーが果たせる役割を明らかにするため、「アジアの持続的発展における原子力エネルギーの役割」検討パネルを設置している。（設置期間2004年度～06年度（3カ年））

第3回会合においては、第1回、第2回で議論された持続的発展における原子力エネルギーの役割及び原子力発電導入における共通課題についての報告書をまとめる。

1. 主催

内閣府 原子力委員会 （共催：文部科学省）

2. 開催時期

平成18年11月1日（水）～2日（木）

3. 開催場所

敦賀市（ウェルサンピア敦賀）

4. 参加国（予定）

オーストラリア、中国、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム、日本（オブザーバーとしてバングラディッシュ）

5. メンバー

各国のエネルギー政策及び原子力政策に関わる行政官及び専門家

<参考>第2回会合

平成18年1月25日～26日に東京にて開催。会議では、持続的発展における原子力エネルギーの役割について討議し、原子力発電導入における共通課題（安全の確保、国民合意形成、経済評価、人材養成、核不拡散等）の整理を行った。

プログラム (案)

11月1日 (水)

開会セッション

セッション1：第1回、第2回パネル会合のサマリーと最近の原子力エネルギーを巡る世界の動向

セッション2：招待講演

- (1) 福井県の取組
- (2) アジアのエネルギー見通し
- (3) ベトナム、インドネシアの原子力発電導入計画 等

セッション3：FNCAにおける協力のあり方について

セッション4：パネルの報告書について

11月2日 (木)

閉会セッション

- (1) 第7回大臣級会合への報告案について
- (2) 第3回パネルサマリーまとめ 等

テクニカルツアー (予定)

- ・ 日本原子力発電 敦賀発電所
- ・ 日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ